

工兵第二中隊日誌命令 十月十八日

陸軍伍長 根木香

右に於てヒト患者療養所日本十八日入院ヲ命ス

三行動

一 第一小隊小隊長以下八名土民八名ヲ以テハロロ一ニハロロノ間ノ陣地高射機関砲陣地ノ構築

二 第二小隊小隊長以下九名土民一〇名ヲ以テハロロ一ニハロロノ間ノ陣地無線通信所用中掩蔽部ノ構築

三 第三小隊小隊長以下四名土民九名ヲ以テハロロ一ニハロロノ間前日ニ列續キ戰車壕ノ構築

四 谷軍曹以下一〇名土民三〇名ヲ以テハロロ一六三ノ間前日ニ列續キ掘開作業第一着手完成

五 横井伍長以下二名ヲハロロ一於テ作業續行

六 〇九〇〇中田曹長以下三名ヲマツキンレイ兵站病院ニ入院

中ノ處十月五日迄退院歸隊ス

四人員	七、根木伍長「レカスビ」患者療養所ニ入院ス 八、中隊長ハ各作業場ノ指導ニ任ス 中田曹長以下三名退院 根木伍長入院 中隊長以下
五給養	一、五八名(出張三名 合遣五名) 「レカスビ」一五名 「アブラ」二名 派遣 前日ニ同シ
六衛生	患者 根木伍長 病名未定 入院 諫兵休 五名 病名未詳 一名 發病
十月十九日 木曜 曇 一位 置 二命 令	「レカ」ニ留ル 第二小隊「ユウ」ニ留ル 杉井宮命 第四十六號 露 營 命 令 十月十九日 「ユウ」ニ

0817

一左ノ通り露營勤務ニ服務スヘシ

八月十九日 露營日直將校 塚根 中尉

〃 二十日 同 中谷 中尉

〃 二十一日 同 香川 中尉

〃 二十二日 同 平瀬 中尉

〃 二十三日 同 西岡 中尉

之十月十九日 巡察將校 工兵第二中隊ヨリ服務

〃 二十日 同 第三中隊

〃 二十一日 同 銃砲隊

〃 二十二日 同 工兵第三中隊

〃 二十三日 同 第三中隊

三會報
杉山部隊會報

一爾今連絡等爲「マラ」出張者ハ防牒自衛並ニ燃料節約上櫻兵營内ニ宿泊スルヲ原則トスル如ク勤

0818

四行
動

兵團ヨリ定メラル

一 第一小隊小隊長以下一九名 土民二名ヲ以テ〇八〇〇

二 四〇〇ノ間前日ヨリ續キ高射機関砲陣地ノ構築

三 第二小隊小隊長以下一五名 土民二四名ヲ以テ〇七三〇

四 三〇〇ノ間ノ陣地無線通信所中掩蔽部ノ構築

五 第三小隊小隊長以下一二名ヲ以テ〇九三〇一四〇〇ノ間ニテ

六 五耗高射機関砲陣地ノ構築並ニ材料伐採作業

七 四谷軍曹以下一〇名 土民三四名ヲ以テ二〇〇一六〇〇ノ間大發

八 動艇秘匿置場ノ構築(第二着手)

九 五横井伍長以下二名ヲ以テ二〇〇ニ於テ作業續行

一〇 六三石軍曹以下四名 土民一五名 水牛一五頭ヲ以テ第三

一〇 小隊ノ作業ノ援助

一一 七中隊長ハ各作業場ヲ指導シ二二〇〇隊長會議ニ参加

一二 ノタメ杉山部隊本部ニ至リ

八中隊ハ終夜作業ヲ為スト共ニ戰鬥準備ヲ整ヘ不眠

不休敵上陸ニ萬全ノ準備ヲ為ス

九對戰車肉攻爆薬ノ準備ヲ為ス

五人員 異動ナシ一五八名(出張二名 分遣五名)

「カスヒー」一五名 「ローラン」一名派遣

六給養 前日ニ同シ

七衛生 患者入室二名 下腿部潰瘍一名 急性腸炎神

経痛一名 計二名「カ」上兵隊本部ニ入室ス

練兵休 三名

八其他 敵グラマン戰鬥機四「カスヒー」ニ乘龍表ス



十月十日
金曜日 晴
一位 置

「ヒガ」ニ留ル 第三小隊「ス」ハニ留ル

二命令

塚目命令第八十號

工兵第三中隊日々命令

十月二十日

陸軍兵長

大 田 義 男

右自十月二十四日 間日直勤務ヲ命ス

三行動

一 第一小隊小隊長以下一九名ヲ以テ〇五三〇一〇三〇分間
前日ニ引續キ作業ヲ爲シ三十五耗高射機関砲掩体一
ヶ所(半分バトン)ヲ完成後午後十三耗高射機関砲陣
地ノ構築

二 第二小隊小隊長以下二名土民三七名ヲ以テ〇七三〇一

二〇〇ノ間ノ陣地無線通信所用中掩蔽部ノ構築

三 第三小隊小隊長以下二名土民一〇名ヲ以テ〇九〇〇一三

日〇二〇〇ノ間一三耗高射機関砲陣地ノ構築

四 各軍曹以下八名土民四名ヲ以テ一三〇一一大三〇ノ間

前日ニ引續キ掘鑿作業(第二第三着手ノ分)

0821

五横井伍長以下二名フーランニ於テ作業續行

六中队長各作業場ノ指導ニ任スルト共ニヨロヨロ隊長會

議ニ杉山部隊本部ニ出席ス

七指揮班ノ機関砲陣地構築ノタメノ材料ノ伐採運搬

作業ヲ爲ス

四人 員 異動ナシ一五八名(出張二名 令遣五名)

コトガスピー一五名 コライランレ二名 搬遣

五給 養 前日同シ

六衛 生 患者入室二名 練兵休三名 前日同シ



十月二十五日
土曜日 晴

一 位 置 コトガニ留ル 第二小队ヨエトハンレニ留ル

二 命 令 杉作命甲第九三號

0822

獨立歩兵第一八五大隊命令

十月二十日ニニ
カズーハニ

一 敵機動部隊ハカタンダネスレ島東北方八十軒海上ニアリ
二 大隊ハ直ニ戦ヲ配置ニツキ敵上陸シ来ル時ハ之ヲ水際ニ
撃滅セントス

三 各隊ハ直ニ戦ヲ配置ニツキタル儘工事ヲ履行シ敵
上陸シタル時ハ之ヲ水際ニ撃滅スヘシ

四 第二中隊長ハ主カラ以テ依然前任務ヲ續行シ一部
ニテ分隊ヲ以テツクハニ位置セシメ予ノ直轄タラシムヘシ

五 第一中隊小山小隊ハ口カスビ山南側地区ノ警戒ニ任シ
依然工事ヲ續行スヘシ

六 作業小隊ハ依然前任務ヲ續行スヘシ
七 予ハツクハニ在リ

大隊長

杉山中佐

下達法令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

塚作命第四十六號

工兵第三中隊命令

十月二十一日二三四〇

一敵機動部隊ハ「カタンダネス」島東北方八十軒ノ海上ニ

アリ「アルバイ」灣及ビ「ラゴノイ」灣ニ對シ上陸ノ算大ナリ

二獨歩第二八五大隊ハ戰鬥配置ニツキタル儘作業ヲ

續行シ敵ノ上陸ニ際シテハ之ヲ水際ニ擊滅ス

三中隊ハ大隊戰鬥指導計畫ニ基キ水際戰鬥準備ヲ

完了シ陣地ノ増強作業ヲ續行セントス

四第一小隊長ハ「ロガスピー」海軍陸戰隊防空隊ト連絡

シ水際陣地ニ十三挺高射機関銃ノ運搬設置ニ任ス

ハシ

五爾余ノ小隊ハ前日ノ作業ヲ續行スヘシ

六余ハ各作業場ヲ指導シタル後大隊ノ指示ニ基ク

「カマリツグ」一「コガ」間ノ輜重車輛通過ノ爲ノ道路偵

0824

察ニ任ス

中隊長 塚根中尉

下達法 各小隊長ヲ集メ口達

通報先 185/b

0825

三行 動

一第小隊小隊長以下二八名ヲ以テ〇七〇〇一五〇〇ノ間十三耗

高射機関砲設置ノタメ飛行場防空隊ヨリ運搬設置ス

二第二小隊小隊長以下二三名(土民一六名ヲ以テ〇七三〇一三〇〇

ノ間ノ陣地大隊本部指揮用中掩蔽部ノ補修作業

三第三小隊小隊長以下二三名ヲ以テ〇八三〇一三〇〇ノ間前

日ヲ作業續行

四右軍曹以下一五名ハ敵機来襲ノタメ作業不能防

空施設構築ヲ爲ス

五横井伍長以下二三名ヲ以テ〇七三〇一三〇〇ノ間ノ間ヲ作業續行

六中隊長以下四名〇二〇〇一〇七〇〇ノ間ノ間ヲ以テカ

間ノ道路偵察ニ任ス

四 人員

異動ナシ一五八名(出張二名 分遣五名)

コカスピーレ一五名、コアラシレ二名派遣

五 給 養

前日ニ同シ

大衛生
七其地



十月二十五日
日曜日
一命置
二命令

患者入室二名 練兵休三名 前日同シ
敵機延約二十五機 コラスピル上空ニ来襲ス

セガニ留ル 第二小隊コラスニ留ル 第三小隊コボニ移動ス

杉作命令 甲第九五號

独立歩兵第一八五大隊命令 十月二十五日 一六三六

一大隊ハ工兵第三中隊ノイサロカヒ山南麓ヘ轉進ニ伴ヒ

築城作業ノ部署ヲ一部変更セントス

二工兵第二中隊長ハ部下一小隊(當分ノ階ニ分隊欠)

ヲ以テ左第一中隊タル歩兵第一中隊ニ專任協力セシナ

主トシテ高射機関銃陣地ノ構築ニ任セシムヘシ

爾後作業ニ関シテハ別命令ス

0827

大隊長 杉山中佐

下達法 命令受領者ヲ集メテ口達筆記セシム

塚作命第四十批號

工兵第三中隊命令

十月二十一日
アエウハン

一 工兵第三中隊ハ「イサログ」山南麓ニ轉進ス

二 中隊ハ工兵第三中隊ノ現作業ヲ継グ實施セントス

第三小隊ハ今又速ニ「ソボ」ニ移動シ小隊長ハ步兵第一

中隊長並ニ工兵第三中隊長ト主トシテ高射機関銃陣

地付協定スヘシ

残余ノ小隊ハ現在地ニ位置シ現作業ヲ續行スヘシ

三 余ハ「ロガ」北端ニ又路中隊本部ニ在リ

中隊長 塚根中尉

下達法 各小隊長ニ口達ス

報告(通報)先

10501
(185160)

0828

命令

7月25日 1936
アエタハン

三指 示

築城ニ関スル指示

一 本25日20時以降戦備ノ度ヲ第三戦備甲トス

二 工兵第一中隊ハ工兵第三中隊ヨリ機銃陣地三〇一及三〇三

ノ陣地構築ヲ訓練キ速ニ中掩蓋程度ニ構築スヘシ

歩兵第一中隊ハ所要ノ兵力ヲ以テ之ガ構築ニ協力スヘシ

三 機銃陣地中概成シモハ本日中ニ未完タモハ今明日中

ニ中掩蓋程度ニ増強スヘシ

三 其ノ他余カヲ以テ戦車障碍及戦車地雷ノ埋設ヲ實

施スルコト從前ノ通りトス

四 機銃陣地ト歩兵陣地トノ關係ヲ左ノ如ク實施スヘシ

一 三〇一機銃陣地ハ歩兵ノ九陣地内ニ含マシム

二 三〇三機銃陣地ハ未定ナルモ歩兵ノ十一陣地ニテ掩護セラル

ル如クスル

0829

3. 三〇五及三〇七ノ兩機銃陣地ハ步兵三陣地ニテ掩護セ

ラル、如ク入

4. 三〇九機銃陣地ハ五陣地ニ含マシム

5. 三一一機銃陣地ハ一又ハ三陣地ニ含ムシム

6. 以上六機銃陣地ヲ主体トシテ何レモ機銃陣地掩

護ノタメ步兵陣地ヲ修正スルト共ニ機銃陣地ノ障

物ヲ作ルモノトス(機銃陣地ハ北方海岸ヨリ順序ニ

番號ヲ附シアルモノトス)

五機銃陣地ノ構築ニ當リテハ彈藥ノ分散配置ヲ考慮シ

陣地ト之トニ交通壕ヲ設ケ尙偽裝ヲ徹底スルモノトス

四會報

杉山部隊會報

一山下尙武集團司令官ヨリ明治神宮御守配布セラレ

タルニ付步兵部隊斬込隊長ニ配布ス斬込隊長以下

必成必勝ノ訓練ニ邁進スルト共ニ敵来ラバ明治大帝ノ

御加護ノ下必勝ヲ確信シテ謹然其ノ任務ニ邁進スヘシ

二、副食物蒐集並ニ新輸送ノタメ本日八時三十分第三中隊
直轄分隊員共ニ本部前ニ差出シ高井軍曹ノ指示ヲ
受ケテムヘシ

三、師團長ヨリ恩賜ノ煙草ノ若干配布セラレタルニ付各隊
將校ニ一本宛配布ス

五、参考

対空射撃ニ関スル参考

一、克ク沈着シ射撃準備ヲ調ヘ指揮官ノ令下機敏正

確ナル射撃ヲ實施スルコト射撃速度ハ飛行機速

度ニ鑑ミ小銃ニ在リテハ一目標一發トシ他ノ火器ハ之

ニ準シ乱撃ニ陥ラザルコト

二、急降下目標ニ対シテハ対空突撃ノ精神ヲ以テ射撃

スルコト

三、飛行機射撃ハ迎撃ヲ最有効トシ追撃ハ絶体ニセガ

0831

ルコト克ク敵機ノ飛行方向正体ニ正確ナル令角照準ヲシ待機瞬間追隨射撃ノ要領ニ依リ必墜スルコト

注意

當分ノ間特ニ陣地ノ秘匿ニ注意シ指揮官ノ命令(將校ノ外乱ニ射撃セサルコト)

大行動

一 第一小隊小隊長以下一八名ヲ以テ一四〇〇—三〇〇ノ間ノ陣地大隊本部指揮用中掩蔽部ノ補修作業

二 五耗高射機周砲陣地交通壕構築

三 第二小隊小隊長以下二三名ヲ以テ一七〇—二〇〇ノ間ノ陣地大隊本部指揮用中掩蔽部ノ補修作業

四 第三小隊小隊長以下二三名ヲ以テ一八〇—二〇〇ノ間水際戰車障碍物(石塊積)ニ対シコンクリートニ依ル補強作業

五 四〇〇ヲ以テ一兵第三中隊構築陣地ノ封鎖ヲ爲ス

六 四谷軍曹以下一〇名 人夫三六名ヲ以テ一六〇—一八〇及

<p>一三三〇一六三〇、間前日ニ刻續キ掘開作業</p>	<p>五横井伍長以下二名、アブランニ於テ作業續行</p>	<p>六中隊長ハ各小隊ノ作業ヲ指導ス</p>	<p>七人員 異動ナシ一五八名（出張二名、分遣五名）</p>	<p>八給養 コレガスポーラー五名、アブランニ二名派遣</p>	<p>九衛生 前日ニ同シ</p>	<p>患者入室二名、練兵休四名</p>		<p>十月二十三日 月曜日 晴</p>	<p>一位 置</p>	<p>二行 動</p>	<p>コビガニ留ル第二小隊、アユウハンニ留ル第三小隊、リホニ留ル 一第一小隊小隊長以下二八名ヲ以テ、ロセヨロー一九〇〇、間三五 耗高射機、肉砲陣地ノ交通壕及彈藥壕ノ構築 二第二小隊小隊長以下一五名、土民四名（水牛四頭）ヲ以テ</p>
-----------------------------	------------------------------	------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	----------------------	---------------------	--	-------------------------	-------------	-------------	---

0833

<p>三七三〇一ニ〇〇ノ間ノ陣地海軍無線電信所中掩蔽部構築</p>	<p>三第三小隊小隊長以下三三名ヲ以テ〇七三〇一ニ三〇〇ノ間ニテ五耗葛</p>	<p>及十三耗葛関砲陣地ノ構築</p>	<p>四谷軍曹以下一〇名土民一四名ヲ以テ〇六〇〇一〇九〇〇及</p>	<p>一三〇〇一七〇〇ノ間前日ニテ續ヤ掘関作業</p>	<p>五横井伍長以下二名ヲ以テニ於テ作業續行</p>	<p>六中隊長各小隊ノ作業ヲ指導ス</p>	<p>七指揮班六三石軍曹以下八名ヲ以テ高射機関砲陣地</p>	<p>構築用材料ノ運搬ニ任ス</p>	<p>異動ナシ一五八名(出張二名 分遣五名)</p>	<p>コカスピール一五名 コーラン二名 派遣</p>	<p>前日ニ同シ</p>	<p>患者 入室二名 練兵休 四名</p>
-----------------------------------	---	---------------------	------------------------------------	-----------------------------	----------------------------	-----------------------	--------------------------------	--------------------	----------------------------	----------------------------	--------------	-----------------------

三人員
四給養
五衛生



0834

塚日命第八一號

工兵第三中隊日々命令 十月二十四日

陸軍兵長 三輪 仁一

右自十月二十五日 至十月二十七日 間日直勤務ヲ命ス

杉山部隊命令

一約三ヶ師團ノ兵カヲ以テコタク白バンシ及其ノ南方ニ敵上

陸セリ各隊ハ海上監視ヲ嚴ニシ專ラ陣地ノ迅速ナル

完成ニ努カスヘシ

三會報

杉山部隊會報

一此島決戦ノ神機至ル捷號作戦辟カ頭ニ於テ多大

ノ戦果ヲ治メ畏モ優握ナル勅語ヲ賜リ感激措ク能ハガ

ル陸海軍ハ全カヲ擧ケテ騎敵殲滅ノ爲本夜某方面

ニ奮進中ナリ大隊將兵矣祐ヲ確信シ友軍ハ武運ヲ

祈リ更ニ必至戦斗準備ニ邁進スヘシ

四行動

一第一小隊小隊長以下一七名ヲ以テ〇七〇〇一三三〇ノ間

ニ五耗高射機関砲陣掩体^掃側板及防水設備

ニ第二小隊小隊長以下一七名土民四名(水牛四頭)ヲ以テ

〇七〇〇一三三〇ノ陣地海軍無線電信所用中掩蔽部

ノ構築

三第三小隊小隊長以下二名ヲ以テ〇七三〇一三三〇ノ間前

日ノ作業續行

四各軍曹以下一〇名ヲ以テ〇九〇〇及一三三〇一三七三〇

ノ間前日ニ引續キ掘開作業

五横井伍長以下二名ヲ以テ一三三〇一三七三〇ノ間前日ニ引續キ掘開作業

六指揮班ハ材料運搬ニ任ス

七中隊長ハ各小隊ノ作業ヲ指導ス

異動ナシ一五八名(出張二名、分遣五名)

「カスピール」四名 「ポラント」二名派遣

五人員

六給養

前日ニ同シ

七衛生

患者入室二名 練兵休四名



十月二十五日
水曜日 晴

一位 置

二會報

「ハカ」ニ留ル第二小隊「カ」ニ留ル第三小隊「リ」ニ留ル

杉山部隊會報

一捷號西南太平洋決戦ニ當リ昨夜一同陸海軍決戦部隊

隊ノ武運ト神明ノ加護トラ祈念セリ

二決戦部隊ハ今朝未敵大機動部隊ヲ殲滅シタリ

三状況左ノ如シ

ハ大本營發表

比島東方海面ニ於ケル戦果

航空母艦 四 戦艦 二 大型巡洋艦 二

驅逐艦一撃沈

本日大時三十分我聯合艦隊ハ砲撃開始ト同時ニ敵航空母艦ヲ轟沈シ七時三十分迄ニ以上ノ戦果ヲ治ムニ爾後敵航空母艦九隻ヲ始メ三十數隻ヲ撃沈シ尙殲滅戰續行中ナルモノ如シ

四各隊ハ大戦果ニ氣ヲ弛ムコトナク更ニ戦斗準備ニ揮身ノ努カラ致シ来ルヘキニ備ヘヨ

三行動

一第一小隊小隊長以下一五名土民九名ヲ以テ〇六三〇一ニ四〇〇ノ間十三挺高射機関砲掩体ノ分解倒板及防水設備ヲ爲ス

二第二小隊小隊長以下二二名土民五名(水牛五頭)ヲ以テ〇七〇〇一ニ〇〇〇ノ間ヲ陣地海軍無線電通信所用中掩蔽部ノ構築

三第三小隊小隊長以下二三名土民一三名ヲ以テ〇七〇〇一

三三〇ノ間前日多作業續行	四三石軍曹以下五名水牛七頭ヲ以テ水際障礙物用椰子材ノ伐採及運搬ニ任ス	五谷軍曹以下一〇名土民二七名ヲ以テ六三〇ト九三〇及一四〇一八〇ノ間前日ニ列續キ掘開作業	六横井伍長以下二名コブランニ於テ作業續行	七中隊長ハ各小隊作業ヲ指導ス	八井上伍長以下五名(入室患者三名)コカレ工兵隊本部ヨリ自動貨車ニ依リ二〇〇歸隊	四人員 異動アシ一五八名(出張九名 分遣五名)	五給養 コカスポ一四名 コブラン二名 派遣	六衛生 前日ニ同シ	七其他 患者 練兵休 四名 前日ニ同シ	本自ハコカスポト上空ヲ友軍機ノ大編隊飛翔シ比島
--------------	------------------------------------	---	----------------------	----------------	---	----------------------------	--------------------------	--------------	------------------------	-------------------------



東方海上ニ於ケル敵大機動部隊ヲ殲滅ノ好機正ニ到
来セルノ感アリ志気益々揚ル

十月二十六日
木曜日 曇

一位 置

二命 令

「ピカ」ニ留ル第二小隊「ス」ニ留ル第三小隊「カ」ニ留ル

塚作命令第四十號

工兵第三中隊命令

十月二十四日
ピカ

一敵ハロイテイ島ニ上陸シ機動部隊ノ比島東方海面ニ於

ケル活動極メテ活潑ニシテ比島ケリラ積極的ニ日本軍ヲ攻撃シテ

二部隊ハ一部ヲ「カ」地區隊ニ配属スルト共ニ主力ヲ「ハ」

北側高地及「バ」附近ニ陣地ヲ又「バ」附近ニ師團

司令部ノ陣地ヲ構築シ尚敵空挺部隊降下ニ対シテ

「カ」地區隊ト協力シテ之ヲ撃滅ス

0841

三第九中隊ノ現在地ニ於テ「ゴノイ」地区隊ニ第六第八中隊ヲ
 「カエト」地区隊ニ配属第三第四第六中隊ノ前項ノ築城作業
 ニ任シ第十中隊ハ第四中隊ノ現任務ヲ継承第七中隊ハ依
 然河島兵團ニ配属セラル
 四中隊ハ新^{毎連南}獨立歩兵第一八五大隊ニ配属^{中隊}水際戦闘主
 陣地ノ骨幹部ノ構築作業ニ任セントス
 五指揮班ハ主上テ各小隊ノ材料運搬ニ協カスヘシ
 六第一小隊ハ水際障碍物構築作業ヲ一時中止シ主陣地
 十三耗高射機関銃中掩蓋構築ニ任シ十月十日迄ニ完成スヘシ
 七第二小隊ハ大隊本部通信機関ノ中掩蔽部構築ニ任シ
 十月六日迄ニ完成爾後中及右第一線中隊正面ノ対戦
 車地雷ノ埋設ニ任シ十日迄ニ完成スヘシ
 八第三小隊ハ速^リボ^ル海岸ニ水際障碍物ヲ構築シタ
 ル後左第一線中隊面ノ対戦車地雷埋設ニ任シ一部ヲ以

テ中「ラウイス」リボ「間」橋梁破壊準備、主カヲ以テ	中及右第一線中隊正面ノ地雷敷設作業ヲ任シ十日迄ニ完成ス	九余ハ「ロガ」及「アネ」ニテ定位置トシ各小隊作業ヲ隨時指導ス	中隊長 塚根 中尉	下達迄 各小隊長ヲ集メテ達筆記	報告先 10509 18500	杉山部隊會報	二十五月正午マテ我艦隊主力(第一海撃隊)「サマール」	島東方海戦及爾後ノ追撃戦ニ於テ治メタル戦果	撃沈 航空母艦 四 巡洋艦 二 駆逐艦 一	輸送船 四	退却中ノ航空母艦 六乃至七ヲ撃滅シ戦艦 一	鹵獲曳航中ナリ	右「依」ハ過般台湾沖航空戦ト合セ太平洋艦隊航
---------------------------	-----------------------------	--------------------------------	-----------	-----------------	-----------------	--------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	-------	-----------------------	---------	------------------------

三會報

空母艦ノ大部ヲ撃滅セリ

二海軍第二游撃隊ハ二十五日四時三十分「レイテイ」灣ニ突
入海岸方面ノ敵ニ相當ノ損害ヲ與ヘ敵上陸地ヲ建突ヲ
砲撃セリ

三海軍ノ通報ニ依ル敵ハ「アルミラル」島方面ニ増援請求
中ニシテ其ノ通信状況ヨリテ相當ノ混乱ヲ呈シアルモノ
ノ如シ 敵撃滅ノ好期ハ正ニ到来セリ

外ニ航空母艦 二 戦艦 一 巡洋艦 二 撃破

四 我方ノ損害 巡洋艦 二 駆逐艦 一 沈没

四指 示 作業ニ関スル指示

一 各隊ノ水際戦闘ニ當リ搬送困難ナル彈藥ヲ各隊兼
撃ノ為ニ進出路附近ニ煙幕ヲ彈藥庫ニ夫々格納シ置クヘシ
二 各隊反撃ノ為ニ進出路附近ニ煙幕ヲ構成シ得ル如ク
十月末迄ニ夫々準備スヘシ

五行動

一	第一小隊小隊長以下一五名土民九名ヲ以テロセヨロ
二	二〇〇ノ間水際障碍物拒馬ノ結構及材料運搬
三	二第二小隊小隊長以下一九名土民八名(水牛八頭)ヲ以テロセヨロ一〇〇ノ間ノ陣地軍運備無電通信所用中
四	掩蔽部ノ構築一部ヲ以テ材料ノ運搬
五	三第三小隊小隊長以下二三名土民九名ヲ以テロセヨロ
六	二二〇ノ間前日新ノ作業續行
七	四三名軍曹以下五名土民五名水牛八頭ヲ以テ前日ノ作業續行
八	五各軍曹以下九名土民二四名ヲ以テロ六三〇ノ間及一五〇ノ間前日ニ列續キ掘開作業
九	六横井伍長以下二名前日ノ作業續行
十	七中隊長各小隊ノ作業ヲ指導ス
十一	八二四〇ノ山崎上等兵以下五名ノガ工兵隊本部ヨリ

六人員
自動貨車ニ依リ砲彈糧秣被服ヲ更領シ歸隊ス
異動ナシ一五八名(出展四名 分遣五名)

七給養
「レガスピ」一四名 「バライン」二名 派遣
前日ニ同シ

八衛生
患者 練兵休 四名 前日ニ同シ



九其他
「ロガスセル」上空ニ「ハラマン」戦闘機ハ機末襲セリ
二獨立歩兵第六五大隊略号表 警報記號別紙ノ通り

十月二十七日
金曜日 晴

一位 置
「ヒガ」ニ留ル第二小隊ヲ「ハ」ニ第三小隊「リ」ホニ留ル

二命令
一、塚日命令第八二號

工兵第二中隊日々命令
十月二十七日

一
陸軍一等兵 柚木 樹

0846

三會報

右勤工日命第七三號ニ基キ特設速射砲第一中隊編

成要員トシテナガ同部隊ニ分遣ヲ命ス

依テ本三十七日工兵隊本部ニ出發スヘシ

二 陸軍衛生兵長 那須 茂

右ナガ患者療養所ニ本三十七日入院ヲ命ス

三 陸軍兵長 北井 貞一

右自十月二十八日間日直勤務ヲ命ス

杉山部隊會報

一尚武集團戦況速報第二號左ノ如シ

敵火焰戰車ニ對シテハ濡レ毛布、筵ハ直接防護ノタメ

有効ナリ敵火焰ハ約五十米ニ及フコトヲ顧慮シ處置

スルト共ニ地形地雜地物ノ利用ニ細心ノ注意ヲ拂フヘシ

二築城施設ハ層層傷裝ヲ徹底セシムヘシ アバカ其他

雜草ヲ移植シアルモ、変色枯死シアルモノアリテ其ノ

0847

効果少キモノアリ

三、近時「レガスピ」「アルバイ」「カラガ」方面ノ状況悪化シ

盜賊横行シテアリ又警備隊ト雖モ少シモ切断スヘカ

ラス爾今「レガスピ」方面ニ赴クモノ特ニ買出部隊ハ

三名以上隊ヲ組ミ警戒シテ行動スルヲ要ス尙侵

入匪賊中ニ同志勧誘ノ目的ヲ以テ「レガスピ」(北島航空

隊)ノ略章ヲ印刷セル傳單ヲ所持シテアリ

四、注意

一、物資調辦ノ爲濫リニ發砲スヘカラス豚鷄等捕獲

ノ爲濫リニ發砲スルモノアリ 敵匪ノ侵入ト誤認シ築

城作業兵ノ女軍標撃ノ虞アリ各隊ハ毎日調辦

区域ヲ予メ大隊本部ニ届出措クヘシ

五、戦況

大本營發表表 十月ニ至七日「レガスピ」

一、十月二十四日ヨリ二十六日迄ニ彼我北島東方ニ於ケル

戦果五ニ損害左ノ如シ

1. 総合戦果	撃沈	撃破
戦艦		一
航空母艦	八	七
巡洋艦	三	二
駆逐艦	二	
輸送船	四以上	
飛行機		五〇〇以上
註 人的損害二四三〇〇(撃沈ラ三分ノ一撃破ラ 四分ノ一=勘定シテリ)		
2. 我方ノ損害		
沈没航空母艦	一	巡洋艦二
駆逐艦	二	
中破航空母艦	一	
飛行機未歸還	一	二六

0849

艦型未詳	油船	上陸用船艇	輸送船	駆逐艦	巡洋艦 又小駆逐艦	巡洋艦	航空母艦	戦艦	撃沈	撃破 炎上	本戦闘ヲ此島沖海戦ト呼稱ス 三ロイテイ「灣」内ニ於ケル現在マテニ判明セル戦果左ノ如シ	右ノ外ロイテイ「灣」内ニ於ケル損害
三	一	一七	一一	一	一〇	三	二	三			中破 戦艦 一	

0850

大行動

大型上陸用船艇

二

一中隊一同御稜威ノ下此ノ大戦果ヲ祝シ戦没英靈ニ
対シソノ武功ヲ讃ヘ黙禱ヲ捧グ

二第一小隊小隊長以下二四名土民九名ヲ以テ〇七〇一三三
ノ間拒馬ノ結構及設置

三第二小隊小隊長以下二〇名土民五名(水牛五頭)ヲ以テ
〇七三〇一三〇三ノ間前日ニ列續キ中掩蔽部ノ構築

四第三小隊小隊長以下二四名ヲ以テ〇七三〇一三三ノ間水
際障碍物用杭ノ伐採及製作

五各軍曹以下一〇名土民二〇名ヲ以テ〇六三〇一三三ノ間
前日ニ列續キ掘開作業

六三名軍曹以下五名土民五名水牛七頭ヲ以テ前日作
業續行

七横井伍長以下二名前日作業續行

0851

八池澤伍長以下五名「バサカヲ」特殊大發動艇隊要員

トシテ配屬ノタメ「ナガ」工兵隊本部ニ出發ス

九那須衛生兵長「ナガ」患者療養所ニ入院ノタメ池澤伍

長ト共ニ出發ス

十中隊長ハ各小隊ノ作業ヲ指導ス

七人員 那須衛生兵長入院ノタメ十名減中隊長以下一五七名

(出張四名 配屬五名 分遣五名)

「カスヒ」一四名 「バーラシ」二名 派遣

八給養 前日ニ同シ

九衛生 患者 練兵休四名 前日ニ同シ



十月二十八日 土曜日 晴 一位 置

「ヒカ」ニ留ル第二小隊「フエ」ハ之第三小隊「リボ」ニ留ル

0852

三命令

杉營命令第四八號

露營命令

十月二十一日

一、左ノ通り露營勤務ニ服務スヘシ

八、十月二十八日 露營日直將校

塚根中尉

〃 二十九日 同

中谷中尉

〃 三十日 同

香川中尉

〃 三十一日 同

西岡中尉

又、十月二十八日 巡察將校 工兵第二中隊ヨリ服務

〃 二十九日 同

第三中隊

〃 三十日 同

銃砲隊

〃 三十一日 同

第二中隊

三行動

一、第一小隊小隊長以下二三名ヲ以テ〇七〇〇―二二〇〇ノ間前

日ノ作業續行

二、第二小隊小隊長以下二〇名ヲ以テ〇七三〇―二二〇〇ノ間前

0853

日ノ作業續行

三、第三小隊小隊長以下二四名ヲ以テ七〇七〇一ニヨリ向水際障礙物用椰子材伐採運搬一部ヲ以テ鉄線ノ蒐集

四、谷軍曹以下八名土民二五名ヲ以テ七三〇一ニヨリ間前日ノ作業續行

五、横井伍長以下二名ヲ以テ七三〇一ニヨリ於テ前日ノ作業續行

六、三石軍曹以下五名土民四名水牛七頭ヲ以テ前日ノ作業續行

七、中隊長ハ午前中隊長會議ニ出席水際陣地陣地ノ獨立性、戰車障礙物ト射界ニ関シ協議 午後各小隊ノ作業ヲ指導ス

四、人員 異動ナシ一五七名（出張四名 配屬五名 分遣五名）

コレガスヒ一四名 コーラー二名 派遣

五、給養 前日ニ同シ

大衛生

患者 練兵休四名 前日ニ同シ



十月二十九日
日曜日 曇

二位 置
二命 令

コビカニ留ル第二小隊ヲユ一人ニ第三小隊ヲリボニ留ル
杉作命甲第九十八號

独立歩兵第八五大隊命令 十月二十九日 大務省

一 兵第二中隊長ハ明後三十日一個分隊(長以下五)ヲ

ヲバコニ派遣シ歩兵第四中隊ニ協力セシムヘシ

細部ハ歩兵第四中隊長ト協定スヘシ

二 銃砲隊長ハ機関銃ニケ分隊ヲ明後三十日ヲバコニ

於テ歩兵第四中隊長ハ指揮ニ入ラシムヘシ

三 歩兵第四中隊長ハ前項機関銃分隊ヲ指揮シヲバコ

附近水際戦闘ヲ準備スヘシ 細部ハ別ニ指不ス

0855

陸軍

大隊長 杉山中佐

下達法命令受領者ヲ集メテ達筆記セシム

塚作命第四十九號

工兵第三中隊命令

十月二十九日ハロ
ビガ

一中隊ハ杉作命甲第九八號ニ基キ明後三十一日長以

下五名ヲタバコト歩兵第四中隊ニ協力セシメントス

二細目伍長ハ兵四ト共ニ「タバコ」第四中隊ニ至リ「タバコ」港

破壊準備及「バルサ」河橋梁「リボ」間ノ橋梁破

壊ノ準備ニ任スヘシ給養及宿營ハ第四中隊ノ包

署ヲ受クヘシ所要器材ハ藤井伍長ト連絡受領スシ

三余ハ「タバコ」港ヲ偵察前項橋梁偵察ニ任シタル後

「ビガ」中隊本部ニ在リ

中隊長 塚根中尉

下達法 細目伍長及各小隊命令受領者ヲ集メ

0856

口達筆記

報告先

105DP
85/100

三行動

一第一小隊小隊長以下二三名土民九名ヲ以テ〇七〇〇一

一九三〇ノ間前日ヨリ作業續行

二第二小隊小隊長以下一八名ヲ以テ〇八〇〇一三〇〇ノ間

前日ノ作業續行

三第三小隊小隊長以下二三名ヲ以テ〇七〇〇一三〇〇ノ間

水除障碑物用三脚馬ノ結構設置一部ヲ以テ鉄線蒐集

四各軍曹以下一〇名土民一五名ヲ以テ〇八〇〇一三〇〇ノ間

前日ノ作業續行

五横井伍長以下一二名前日ノ作業續行

六三石軍曹以下五名土民五名水牛七頭ヲ以テ前

日ノ作業續行

七異動ナシ一五七名(出張四名配属五名分遣五名)

四人員

0857

五給養

六衛生



「ロガスピー」一四名 「ブルーイン」一名 派遣
前日ニ同シ

患者 練兵休五名 痧(熱帶熱)一名 胃痛一名

計二名治癒 若田軍曹 マリヤ(熱帶熱) 急性咽喉

炎一名 左膝部挫傷一名 計三名發病

十月三十日
月曜日 兩

一位 置

二命 令

「ロビ」がニ留ル 第三小隊「フナ」ハ之 第三小隊「リボ」ニ留ル
塚日 命 第八十三號

工兵第二中隊日々命令 十月三十日

陸軍兵長 高岡作之助

右自十月三十一日 間日直勤務ヲ命ス

三會報

杉山部隊會報

0858

<p>一、本三十日一三三〇ヨリ第三中隊ニ於テ各隊長會同ヲ實施スルニ付同時マデニ築城作業ニ支障ナキ將校ヲ隨行シ集合スルコト</p>	<p>二、十一月七日ヨリ三日ノ豫定ヲ以テ旅團長築城作業並ニ現地教育ノタメ末隊セラレ</p>	<p>其ノ行動左ノ如シ</p>	<p>八、十月七日十時ヲバコ到着「バコ」地区指導 同夜一泊</p>	<p>二、十月八日八時頃大隊本部到着</p>	<p>イ、狀況報告各中隊長概ネ二十分大隊本部主任者</p>	<p>二時間</p>	<p>ロ、同日各隊長ハ地形圖兵力配備要圖陣地構築要圖調製携行ノコト</p>	<p>三、中隊陣地ノ指導ハ狀況報告後ト豫定ス</p>	<p>四、狀況報告ノ内容左ノ如シ</p>
--	---	-----------------	-----------------------------------	------------------------	-------------------------------	------------	---------------------------------------	----------------------------	----------------------

0859

基礎配備上火力組織肉攻組ノ配置(分隊及肉攻班ノ配置ヲ詳細ニ)	爾後戦斗指導(大隊長ノ企圖ニ應スル行動)	八通信連絡ノ施設(主トシテ視號通信)	二陣地構築上其火力組織ノ障碍物ノ状況	木障碍物ノ状況	八彈藥糧秣ノ分配状況	三創意工夫品ノ調査ニ就テ	八左記ニ依リ創意工夫品ノ發表會ヲ實施セラル、	二付十一月一日十二時迄ニ夫々準備シ大隊本部ニ	提出スヘシ	左記	一、期日 十一月三十日十時ヨリ	口場所 本が「兵團司令部
--------------------------------	----------------------	--------------------	--------------------	---------	------------	--------------	------------------------	------------------------	-------	----	-----------------	--------------

0860

ハ、品目 創意工夫作製資材(兵器糧秣其他)	ニ、其他 現品携行ノ困難ナルモノハ説明書ヲ提出スル	之、特別ナル創意ニ依ラフトモ自隊製品ニシテ戦力増強ニ得タルモノヲ含ム	三、當日各隊ハ状況ノ許ス限り爾後ノ指導ヲ考慮シ主任者或ハ代理者ヲ出頭セシメラレ度	四、視號通信網ノ整備ノタメ各隊ハ左記ニ依リ準備スヘシ 尚十日四日及五日ノ大隊長陣地裏檢時視號通信網ノ配置位置ニ付説明シ得ル如ク準備シ措クヘシ	左記	一、隱顕燈 五、砲調製	二、一ヶ分隊少クモ三名ノ連絡手ヲ設ケ中小分隊間ノ視號通信網ヲ構成シ敵砲爆撃下ニ於テモ隨時隨所ニ會シ視號通信ヲ爲シ得ル如ク準備スヘシ
-----------------------	---------------------------	------------------------------------	--	--	----	-------------	---

0861

四行動

一 第一小隊小隊長以下二三名ヲ以テ〇七三〇一三〇ノ間歩兵
第三中隊戰車壕掘開援助ニ三〇〇一〇九三〇ノ間ヲカ
ス。一ヨリ板ノ運搬

二 第二小隊小隊長以下一六名(水牛三頭)ヲ以テ〇七三〇一

一七〇ノ間ノ陣地無線通信所用發電所中掩蔽部構築

三 第三小隊小隊長以下二三名ヲ以テ〇七三〇一三〇ノ間椰子材

ニ依ル三脚馬ノ結構及設置一部ヲ以テ鉄線蒐集

四 各軍曹以下二〇名土民三〇名ヲ以テ〇七三〇一三〇ノ間前

日ノ作業續行

五 横井伍長以下二名前日ノ作業續行

六 中隊長ハ一三三〇各隊長會同ニ出席シ一九〇ノ歸隊

異動ナシ一五七名(出張四名配属五名分遣五名)

「レガスヒ」一四名「フスヒ」一一名派遣

六給養 前日ニ同シ

五人員

六給養

0862

七衛生



十月三日
火曜 晴
一位 置
二行 動

患者 練兵休五名 前日ニ同シ

「ロ」ガ三留ル 第二小隊「ア」ニハト 第三小隊「リ」ホニ留ル

一 第一小隊小隊長以下二名ヲ以テ「セ」ハ「一」九「ハ」ノ間ニ至

二 十五耗高射機関砲陣地掩蓋ヲコンクリート準備一部以テ

十三耗高射機関砲陣地ノ材料運搬

二 第二小隊長以下二八名ヲ以テ「セ」ハ「一」三「ハ」ノ間ニ前日

ノ作業ヲ續行

三 第三小隊長以下二三名ヲ以テ「セ」ハ「一」三「ハ」及「二」三「ハ」

一 一日「ロ」三「ハ」ノ間ノ手潮時三脚馬ノ結構及設置並ニ植杭作業

四 各軍曹以下「ロ」名土民「三」名ヲ以テ「セ」ハ「一」五「ハ」ノ間前

日ノ作業ヲ續行

0863

五横井伍長以下二名前日ノ作業續行

六ハハ細目伍長以下五名塚作命第四十五號ニ基キ自

動貨車ニ依リヲバコロニ出發ス

七中隊長ハ細目伍長ト共ニヨタバコロニ至リ港ノ偵察及ハルセ

河橋梁ノ「リボ」間ノ橋梁ノ偵察ヲ為シ九^時口歸隊ス

異動ナシ一五七名(出張四名配属五名分遣五名)

ロガスローラー四名「フスローラー」三名派遣

前日ニ同シ

患者 練兵休五名 前日ニ同シ

四給養
五衛生

三人員

0864

0865

十月中受領セシ被服及補修品員数表

品目	員数	摘要	品目	員数	摘要
現地製夏衣	三〇	十月十五日 予備被服トシテ	靴	九二	九二
夏袴	五〇		フランス鉄	〇四	kg
防暑襦袢	五〇		手縫針	五六	
雨外套	五〇		押収白カタ糸	一	
巻脚絆	五〇		現椰子殻鉛(中)	九	
編上靴	五〇		瘻品襦袢	一〇	
地下足袋	一五		夏袴	一〇	
鉄帽	五〇		甲革屑	二	
粉石鹼	一三	十月十七日	底革屑	一五	
踵積上革	二〇	十月二十日 下半期補修材料	洋釘	〇一	kg
茶褐雲脊	三		保革油	三	kg
鉄	一				

陸軍

0866

十月中受領セシ器材員数表

品目	員数	摘要	品目	員数	摘要
携帶圓匙	六〇	正式 (短柄)	火具匣	二	正式
石工鋸	一	正式	砲彈	四〇	押收 (十五搦)
夜光羅針	三	〃	導火索	九〇 _m	〃
隱顕燈	二	〃	六号雷管	二〇〇	正式
紐付小刀	一	〃	引拔雷管	三〇〇	押收
川鋸	二	押收	手榴彈	二〇	〃
二人引鋸	一	正式			

陸軍

0868

十月中受領セシ糧秣集計表						
品目	秤位	数量	内容	梱数	備	要
精米	石	二二四〇	四〇	五六	一五〇名ニ対スル一ヶ月分トシテ	
生正油	石	一四四	一八	八	十月四日受テ	
米粉	石	三〇				
カレー粉	石	二	二kg	一袋		
食塩	石	九〇	四五	二		
砂糖	石	二五				
煙草	本	九〇〇				
ビール	石	一五〇				
精米	石	一〇〇〇	五〇	二〇	予備糧秣トシテ十月二十日受テ	
缶詰	石	三六	四五	八〇	揚幣ト量トシテ	

0869

